

—農薬適正使用—

[2] 認定が中断した場合には、猶予期限が確定し、納税猶予税額を利子税と併せて全額納付しなければならなくなることに鑑み、森林経営計画を長期にわたり継続して作成するとともに、関連資料を適切に管理するよう森林所有者に対して指導を行うこととする。

[3] 販売者は、法第10条に基づき、帳簿を備え付け、これに土着天敵を販売した年月日、販売先及び販売数量を記載し、少なくとも3年間保存すること。

[4] 販売者は、法第10条の2第1項及び第2項に基づき、販売する土着天敵の数量若しくはその効果に関して虚偽の宣伝をし、又は誤解の生じるおそれのある名称を用いないこと。

(2) その他の留意事項

[1] 販売者は、販売先における再増殖の規模等及び再販売の有無を確認すること。

[2] 増殖した土着天敵を再販売する者は、3(1)及び(2)[1]に定める販売者の管理措置をとること。

[3] 販売者と販売を受ける者（以下「購入者」という。）は、1から3までに定める管理措置を確実に実施するため、土着天敵の取扱いに関する取決めを書面で締結すること。

第3 その他

1 土着天敵の販売について、販売者から法第8条第1項の規定に基づく届出を受けた都道府県は、当該販売者及び購入者に対し、遺漏無く本通知に関する必要な指導を行うこと。

2 土着天敵の数量とは、その頭数又は重量を指し、数量を正確に測定することが難しい場合は、その概数で示すこととして差し支えない。

3 販売には販売以外の授与を含み、購入には譲受けも含まれる

10 混合剤の使用について

混合剤を使用する場合には、使用単剤と同一成分の総使用回数に注意する。

11 農薬の系統について

農薬は、殺菌剤、殺虫剤、除草剤、植物成長調整剤等の大きな分類に加え、化学構造や作用の特徴から複数の系統に分類される（RACコードによって区分される）。同一作用点・作用機構の薬剤を続けて使用すると、病害虫に農薬耐性がついて効果が低下する傾向があり、系統によっては顕著に現れる場合がある。薬剤効果の低下を回避する点からも、RACコードの異なる農薬を輪番（ローテーション）散布する必要がある。

[参考] 3 農薬の系統について

《殺菌剤》

「FRACコード表（2024年3月版）」（農薬工業会）から本書に掲載した主な農薬を抜粋して記載（「－」は作用機構分類に該当しないもの、「NC」は未分類のもの）。

詳しくは農薬工業会 HP <https://www.jcpa.or.jp/labo/mechanism.html> を参照のこと。

系統別耐性菌発生リスクについては日本植物病理学会殺菌剤耐性菌研究会の HP <http://www.taiseikin.jp/> を参照のこと。

FRAC コード	農薬商品名の例（混合剤の成分名）	グループ名
1	ゲッターおよびホーマイの1成分(チオファネートメチル)、トップジンM、ベンレート、ベンレートTおよびニマイバーの1成分(ベノミル)	MBC殺菌剤(メチルベンゾイミダゾールカーバメート)
2	スミレックス、スミブレンドの1成分(プロシミドン)、ロブラール	ジカルボキシイミド類
3	アンビル、オーシャイン、オンリーワン、ゴウケツモンスターの1成分(シメコナゾール)、サブロール、サンリット、スコア、テクリード、テクリードCの1成分(イプコナゾール)、トリフミン、ナティーポの1成分(テブコナゾール)、パンチョTFの1成分(トリフルミゾール)、プランダム、マネージ、モンガリット、ラリー	DMI殺菌剤(脱メチル化阻害剤) (SBI: クラス I)
4	クルーザーMAXXの1成分およびタチガレエースの1成分(メタラキシルM)、ユニフォームの1成分(メタラキシルM)、リドミル、リドミルゴールドMZの1成分(メタラキシルM)	PA殺菌剤(フェニルアミド類)
6	フジワン、フジワンラップの1成分(イソプロチオラン)	ホスホロチオレート類、ジチオラン類
7	アフェット、稲大将の1成分(インピルフルキサムオルフィン)、カナメ、カンタス、ナリアおよびシグナムの1成分(ボスカリド)、ネクスター、パレード、フルーツセイバー、バシタック、フルスロットルの1成分(ペンフルフェン)、ベジセイバーの1成分(ペンチオピラド)、モンカット、リンバー	SDHI殺菌剤(コハク酸脱水素酵素阻害剤)
9	ショウチノスケの1成分(メパニピリム)、フルピカ、スイッチの1成分(シプロジニル)	AP殺菌剤(アニリノピリミジン類)
10	ゲッターおよびスミブレンドの1成分(ジエトフェンカルブ)、ニマイバーの1成分(ジエトフェンカルブ)	N-フェニルカーバメート類
11	アミスター、イモチエーススタークルおよびワイドパンチの1成分(メトミノストロビン)、オリブライト、スクレア、シグナムおよびナリアの1成分(ピラクロストロビン)、ストロビー、ナティーポの1成分(トリフロキシストロビン)、ファンベルの1成分(ピリベンカルブ)、ファンタジスタ、ホライズンの1成分(ファモキサドン)、メジャー	QoI殺菌剤(Qo阻害剤)

－農薬適正使用－

FRAC コード	農薬商品名の例 (混合剤の成分名)	グループ名
11 (つづき)	、ユニフォームの1成分(アゾキシストロビン)	QoI殺菌剤(Qo阻害剤)
12	クルーザーMAXXおよびスイッチの1成分(フルジオキシニル)、 セイビアー	PP殺菌剤(フェニルピロール類)
14	リゾレックス	AH殺菌剤(芳香族炭化水素)
16.1	コラトップ、ダブルカットバリダトレボンの1成分(トリシクラゾール)ビーム、ブラシンの1成分(フサライド)	MBI-R(メラニン生合成阻害剤-還元酵素)
16.3	ゴウケツモンスターおよびサンスパイクおよびサンフェスタおよびサンブラスの1成分(トルプロカルブ)	MBI-P(メラニン生合成阻害剤-ポリケタイド合成酵素)
17	パスワード、ピクシオ	KRI殺菌剤(ケト還元阻害剤)(SBI: クラスIII)
19	ポリオキシシン	ポリオキシシン類
21	オラクル、ライメイ、ランマン	QiI殺菌剤(Qi阻害剤)
22	エトフィン	チアゾールカルボキサミド類、ベンズアミド類
24	カスミン、銅パーシンおよびカスミンボルドーおよびダブルカットバリダトレボンの1成分(カスガマイシン)	ヘキサピラノシル抗生物質
25	アグレプト、アグリマイシン-100の1成分(ストレプトマイシン)	グルコピラノシル抗生物質
27	ベトファイターおよびホライズンの1成分(シモキサニル)	シアノアセトアミドオキシム
28	プレビクール	カーバメート類
29	フロンサイド	2,6-ジニトロアニリン類等
31	スターナ	カルボン酸類
32	タチガレエースの1成分(ヒドロキシイソキサゾール)、タチガレン	芳香族ヘテロ環類
36	ネビジン、ネビリュウ	ベンゼンスルホンアミド類
39	ハチハチ	ピリミジンアミン類、ピラゾールカルボキサミド類
40	オロンディスウルトラSCの1成分(マンジプロパミド)、カーニバルおよびザンプロDMの1成分(ジメトモルフ)、カンパネラおよびプロポーズおよびベトファイターおよびベネセットの1成分(ベンチアバリカルブイソプロピル)、レーパス	CAA殺菌剤(カルボン酸アミド類)

－農薬適正使用－

FRAC コード	農薬商品名の例（混合剤の成分名）	グループ名
4 1	アグリマイシン100の1成分(オキシテトラサイクリン)、マイコシールド、	テトラサイクリン抗生物質
BM 2	アグロケア、エコショット、エコホープDJ、パチスター、ポトキラ	微生物(生菌または抽出物、代謝産物)
4 5	ザンプロDMの1成分(アメトクトラジン)	QoSI殺菌剤(QoS阻害剤)
4 9	オロンディスウルトラSGの1成分(オキサチアピプロリン)	OSBPI オキシステロール結合タンパク質阻害
5 0	プロパティ	アリルフェニルケトン類
5 2	ミギワ	DHODHI殺菌剤
M 1	ICボルドー、Zボルドー、園芸ボルドーの1成分(塩基性塩化銅)、オキシランの1成分(有機銅)、銅パーシンおよびカスミンボルドー、キノンドー、クプロシールド、コサイド3000、サンヨール、ジーファインの1成分(無水硫酸銅)、テクリードCの1成分(水酸化第二銅)、ドイツボルドー、ドウグリン、ムッシュボルドー	無機化合物(求電子剤) (有機銅も含む)
M 2	イオウ、園芸ボルドーの1成分(硫黄)	無機化合物(求電子剤)
M 3	エムダイファー、カンパネラおよびベネセットおよびリドミルゴールドMZの1成分(マンゼブ)、ジマンダイセン、ステンレス、チオノック、ペンコゼブ、ベンレートTおよびホーマイの1成分(チウラム)	ジチオカーバメート類及び類縁体(求電子剤)
M 4	オーソサイド、オキシランの1成分(キャプタン)	フタルイミド類(求電子剤)
M 5	カーニバルおよびプロポーズおよびベジセイバーの1成分(TPN)、ダコニール	クロロニトリル類(フタロニトリル類)(作用点不明)
M 7	ファンベルの1成分(イミノクタジン)、ベルコート、ベフラン	ビスグアニジン類(細胞膜攪乱剤、界面活性剤)
M 9	デラン	キノン類(アントラキノン類)(求電子剤)
M 1 0	パルミノ、モレスタン	キノキサリン類(求電子剤)
NC	カリグリーン、ジーファインの1成分(炭酸水素ナトリウム)、ハーモメイト	種々
P 2	オリゼメート	ベンゾイソチアゾール

—農薬適正使用—

FRAC コード	農薬商品名の例（混合剤の成分名）	グループ名
P 3	稲大将および稲名人および防人およびスタウトアレスおよびフルス ロットルの1成分(イソチアニル)、ブイゲット、ブイゲットフェルテ ラゼクサロンの1成分(チアジニル)、ルーチン	チアジアゾールカルボキ サミド、イソチアゾール カルボキサミド
P 7	アリエッティ	ホスホナート類
P 8	ブーンアレスの1成分(ジクロベンチアゾクス)	イソチアゾール
U 6	パンチョTFの1成分(シフルフェナミド)	フェニルアセトアミド
U 1 3	ショウチノスケの1成分(フルチアニル)	チアゾリジン
U 1 4	ブラシンの1成分(フェリムゾン)	ピリミジノンヒドラゾン類
U 1 7	ピシロック、ナエファイン	テトラゾリルオキシム
U 1 8	ダブルカットバリダトレボンの1成分(バリダシン)、バリダシン	グルコピラノシル抗生物質
—(生)	バイオキーパー、マスタピース	生物農薬
—	アカリタッチ、アーリーセーフ、サンクリスタル	脂肪酸系
—	エコピタ	還元でんぷん糖化物
—	サフオイル	調合油
—	シーマージェットの1成分(テブフェンピラド)	テブフェンピラド
—	サンヨール	DBEDC
—	NCS、キルパー	カーバム
—	オクトクロス	銀
—	ガスタード、パスアミド	ダゾメット
—	石灰硫黄合剤	多硫化カルシウム

《殺虫剤》

「IRACコード表（2024年1月版）」（農薬工業会）から本書に掲載した主な農薬を抜粋して記載（「ー」は作用機構分類に該当しないもの、「NC」は未分類のもの）。

詳しくは農薬工業会 HP <https://www.jcpa.or.jp/labo/mechanism.html> を参照のこと。

IRAC コード	農薬商品名の例（混合剤の成分名）	グループ名
1 A	オンコル、ランネート、デナポン、ガゼット、オリオン、シーマー ジェットの1成分(BPMC)、バイデート	カーバメート系
1 B	エルサン、オルトラン、オルトランDXの1成分(アセフェート)、カル ホス、ガットキラー、ガットサイド、サッチューコートS、ジェイエ ース、ジメトエート、スミチオン、スミフェート、スミパイン、ダ イアジノン、ディプテレックス、トクチオン、トラサイドA、ネキリ エース、ネマキック、ネマトリン、マラソン、ラグビー	有機リン系
2 B	キラップ、フジワンラップおよびワイドパンチの1成分(エチプロール)、 プリンス	フェニルピラゾール系 (フィプロール系)
3 A	アーデント、アグロスリン、アディオン、園芸用キンチョールE、ス カウト、ガードベイトA、テルスター、トレボン、フォース、ベニカ カミキリムシ、マブリック、ロディー、ロビンフード	ピレスロイド系 ピレトリン系
4 A	アクタラ、アドマイヤー、アトラック、アベイルの1成分(アセタミ プリド)、アルバリン、イモチエーススタークルの1成分(ジノテフラン)、 ウッズスター、オルトランDXの1成分(クロチアニジン)、ゴウ ケツモンスターおよびサンフェスタの1成分(ジノテフラン)、ジュリ ボの1成分(チアメトキサム)、スタークル、ダントツ、バリアード 、ベストガード、マツグリーン、モスピラン	ネオニコチノイド系
4 C	エクシード、トランスフォーム	スルホキシイミン系
4 E	防人およびサンスパイクおよびブイゲットフェルテラゼクサロンお よびフルスロツトルの1成分(トリフルメゾピリム)、	メソイオン系
4 F	エミリア、リディアNT	ピリジリデン系
5	スピノエース、ダブルシューターの1成分(スピノサド)、ディアナ、 ラディアントSCの1成分(スピネトラム)	スピノシン系
6	アグリメック、アニキ、アフアーム、コロマイト	アベルメクチン系、ミル ベマイシン系
7 C	ラノー	ピリプロキシフェン
8 F	キルパー、NCS、ガスタード、バスアミド	メチルイソチオシアネー トジェネレーター

－農薬適正使用－

IRAC コード	農薬商品名の例（混合剤の成分名）	グループ名
9B	コルト、チェス	ピリジンアゾメチン誘導体
10A	ニッソラン	クロフェンテジン、ジフロビダジン、ヘキシチアゾクス
10B	バロック、ネコナカット	エトキサゾール
11A	エスマルク、ゼンターリ、チューリサイド、チューンアップ、デルフィン、トアロー、バシレックス、フローバック、バイオマックス	Bacillus thuringiensis と殺虫タンパク質生産物
12C	オマイト	プロパルギット
13	コテツ	ピロール系、ジニトロフェノール系、スルフルラミド系
14	パダン、リーフガード	ネライストキシン類縁体
15	アタブロン、カスケード、ノーモルト、マッチ	ベンゾイル尿素系
16	アプロード	ブプロフェジン
17	トリガード	シロマジン
18	ファルコン、マトリック、ロムダン	ジアシル-ヒドラジン系
19	ダニカット	アミトラズ
20B	カネマイト	アセキノシル
20D	マイトコーネ	ビフェナゼート
21A	サンマイト、シーマージェットの1成分(テブフェンピラド)、スターマイトプラスの1成分(ピリダベン)、ダニトロン、ダブルフェースの1成分(フェンピロキシメート)、ハチハチ、ピラニカ	METI 剤
22A	トルネードエース	オキサジアジン
22B	アクセル	セミカルバゾン
23	ダニエモン、ダニゲッター、モベント	テトロン酸及びテトラミン酸誘導体
25A	スターマイト、スターマイトプラスの1成分(シエノピラフェン)、ダニサラバ	β -ケトニトリル誘導体
25B	ダニコング、ダブルフェースの1成分(ピフルブミド)	カルボキサニリド系
28	アベイルおよびフルスロツトルの1成分(シアントラニリプロール)、エクシレル、防人およびサンスパイクおよびサンフェスタおよびジュリボおよびブイゲットフェルテラゼクサロンの1成分(クロラントラニリプロール)、サムコル、テツパン、フェニックス、フェルテラ、プリロツツ、プレバソン、ベネビア、ベリマーク、ヨーバル	ジアミド系

－農薬適正使用－

IRAC コード	農薬商品名の例（混合剤の成分名）	グループ名
29	ウララ	フロニカミド
30	グレーシア、プロフレア	メタジアミド系、イソオキサゾリン系
33	ダニオーテ	アシノナピル
34	ファインセーブ	ミトコンドリア電子伝達系複合体Ⅲ阻害剤(Qi部位)
UN	石灰硫黄合剤	石灰硫黄合剤
UN	モレストン、パルミノ	キノキサリン系(キノメチオナート)
UN	プレオ	ピリダリル
UN	硫黄	無機化合物（求電子剤）
UN	エムダイファー、ジマンダイセン、ペンコゼブ、リドミルゴールドMZの1成分(マンゼブ)	マンゼブ
UN	稲名人およびスタウトアレスおよびブーンアレスの1成分(オキサゾスルフィル)	オキサゾスルフィル
UNM	アタックオイル、機械油乳剤、スプレーオイル、トモノール、ハーベストオイル、マシン油乳剤	マシン油
－(生)	エンストリップ、ククメリス、システムミヤコくん、スパイカル、スパイデックス、スワルスキー、ツヤコバチEF30、リモニカ	生物農薬(BT剤を除く)
UNF	ポタニガード	ボーベリア パシアーナ
－	オーケストラ	ベンズピリモキサン
－	グリーンガード	酒石酸モランテル
－	石灰窒素	シアナミド
－	センチュリーエース	アゾール系
－	ポリオキシシリンAL	ポリオキシシリン複合体
－	バイオリサ・カミキリ	ボーベリア ブロンニアティ
－	アーリーセーフ、アカリタッチ、サンクリスタル、ダブルシューターの1成分(脂肪酸グリセリド)、ムシラップ	脂肪酸系
－	粘着くん	でんぷん系
－	エコピタ	還元でんぷん糖化物
－	オレート	オレイン酸ナトリウム
－	ジャンボたにしくん、スクミノン、ナメクリーン	メタアルデヒド系
－	スクミンベイト3、スラゴ	磷酸第二鉄